

## L-01 Google Earth、Google map、Google Street Viewをめぐって

講 師／津田 佳紀（ツダ ヨシノリ）

コース／芸術学部 芸術学科 デザイン領域 メディアデザインコース・芸術教養領域リベラルアーツコース 兼務教授

科 目／映像メディア表現、情報と芸術、アートプロジェクト、デザイン実技、卒業制作  
可能日／月曜日 その他可能な曜日  
形 式／講義

## 【講義内容】

最古の地図、マッパムンディに始まる地図の歴史と、グーグルマップなどに見られる近年の情報環境における地図の進化、及び自動運転や位置情報ゲームなどについて、文化的背景や関連する芸術作品を取り混ぜ解説します。



■必要機器／プロジェクター、スクリーン ■受講者に事前に準備していただきたい内容／特になし

■受講される方にひとこと／地図と地図の背景にある文化や世界観についてお話しします。旅やロードムービー、位置情報ゲームなどが好きな人にもおすすめです。

## L-02 文字と映像

講 師／津田 佳紀（ツダ ヨシノリ）

コース／芸術学部 芸術学科 デザイン領域 メディアデザインコース・芸術教養領域リベラルアーツコース 兼務教授

科 目／映像メディア表現、情報と芸術、アートプロジェクト、デザイン実技、卒業制作  
可能日／月曜日 その他可能な曜日  
形 式／講義

## 【講義内容】

古今東西の絵画作品や映像表現の中には文字、数字、記号などが頻繁に現れます。この授業では芸術作品の中に現れるこれらの表象について具体的な例を示しながら、その意味や作者の意図、コミュニケーションの多様さなどについて解説します。

■必要機器／プロジェクター、スクリーン

■受講者に事前に準備していただきたい内容／特になし

■受講される方にひとこと／文学や、タイポグラフィー、モーショングラフィックス等についても触れます。

## L-03 目で見る芸術と教養の文化史



講 師／茂登山 清文（モトヤマ キヨフミ）

コース／芸術学部 芸術学科 芸術教養領域 リベラルアーツコース 教授  
科 目／視覚文化、サブカルチャー論、情報と芸術

可能日／火曜日、水曜日

形 式／講義

## 【講義内容】

芸術と教養には、実はとても深くて長いつながりがあります。教養をテーマに、ギリシアから現代まで、美しい絵や彫刻、建築を紹介しながら、歴史を知り、リベラルアーツの現代の意味について考えます。

■必要機器／プロジェクター、スクリーン、スピーカー

■受講者に事前に準備していただきたい内容／特になし

■受講される方にひとこと／みなさんにとて「教養」とはなんでしょうか？

## L-04 マンガ、小説、映画で総合的な探究をしよう



講 師／茶谷 薫（チャタニ カオル）

コース／芸術学部 芸術学科 芸術教養領域 リベラルアーツコース 教授  
芸術教養領域主任

科 目／異文化体験、人類学、人類生存のための教養、入門ゼミ

可能日／4-7月：月火木曜日、10-1月：月曜日、2-3月：火木金曜日

形 式／演習もしくは講義

## 【講義内容】

フィクション（虚構）は単なる虚構ではありません。人々がさまざまなフィクション作品を楽しむのは、科学や歴史、人間の心の真実がうまく描かれているからです。それを入り口に作品を多角的に楽しむ「教養」を育てましょう。

■必要機器／可能であればOHC、プロジェクター、スクリーン ■受講者に事前に準備していただきたい内容／好きなマンガや小説（児童文学をふくむ）、映画を見なおし、あらすじを説明できるようにしておいてください。

■受講される方にひとこと／娯楽作品は楽しいだけではありません。そして、そもそも「楽しい」とは何でしょうか？

## L-05 感染症と芸術、文化、歴史、社会、科学



講 師／茶谷 薫（チャタニ カオル）

コース／芸術学部 芸術学科 芸術教養領域 リベラルアーツコース 教授  
芸術教養領域主任科 目／異文化体験、プロジェクト、人類生存のための教養、芸術教養レビュー、教養と文化  
可能日／前期：金・土曜日、後期：月曜日 集中授業日等で難しい場合があります。

形 式／演習もしくは講義

## 【講義内容】

過去に何度も感染症の災禍により、社会が大きく変わり、芸術や文化にも影響がありました。近代科学が発達した現在も、人々は呪術的な感性を持ち続け、差別や迷信を生む土壤があります。それはなぜでしょう。

■必要機器／可能であればOHC、プロジェクター、スクリーン ■受講者に事前に準備していただきたい内容／感染症（うつる病気）や予防接種と自分や家族・友人の経験を思い出しておいてください。

■受講される方にひとこと／新型コロナウイルス感染症でみんなの生活も大きな影響を受けたと思います。しかし、これは人類が何度も経験してきたことでした。変化をどうとらえるか、一緒に考えましょう。

## L-06 むかしの映画を見る、知る、考える。



講 師／酒井 健宏（サカイ タケヒロ）

コース／芸術学部 芸術学科 芸術教養領域 リベラルアーツコース 准教授  
科 目／ムービー制作 映像論 芸術の記号論 教養文化と職業

可能日／4月～7月：水曜日、その他の期間：要相談

形 式／講義

## 【講義内容】

映画はもともと、モノクロ（白黒）でサイレント（音なし）でした。今とは違うかもしれません。でも、当時のお客さんたちと同じ視点に立って見ると、驚くほど多彩で賑やかだったことがわかります。初期映画を学びながら、映像文化について考えます。

■必要機器／プロジェクター、スピーカー、スクリーン ■受講者に事前に準備していただきたい内容／特になし

■受講される方にひとこと／発明されて間もないころの映画を見たことがありますか？実は今とても人気のあるものと、けっこう似ているかも！？

## L-07 考えるってたのしい。ディスカッション・チャレンジ。

講 師／松村 淳子 〈マツムラ アツコ〉

コース／芸術学部 芸術学科 芸術教養領域 リベラルアーツコース 講師  
科 目／博物館概論、セミナー、プロジェクト、レビュー、芸術と社会  
可能日／火曜日 午後、その他要相談  
形 式／ワークショップ

### 【講義内容】

何かをトコトンまで考えぬく。思っている以上に面白い。さらに誰かとシェアすると、すごいアイデアが生まれることだってあります。時勢や年齢などにあわせたシンプルなテーマで、ワールドカフェ方式のディスカッションを行います。



- 必要機器／プロジェクター、スクリーンあるいはモニター、テーブル、いす(動かしやすいと良い)、模造紙、筆記具  
■受講者に事前に準備していただきたい内容／特になし ■受講される方にひとこと／ディスカッションで大切なのは「聞き上手」になること。話すのが得意じゃなくても気にしないで大丈夫です。

## L-08 みんなでつくろう。レディメイド美術館！

講 師／松村 淳子 〈マツムラ アツコ〉

コース／芸術学部 芸術学科 芸術教養領域 リベラルアーツコース 講師  
科 目／博物館概論、セミナー、プロジェクト、レビュー、芸術と社会  
可能日／火曜日、その他応相談  
形 式／ワークショップ

### 【講義内容】

既製品を利用した、作家が「つくりない」作品、それがレディメイドです。身近にあるもので、自分の考え方や思いを表現してみましょう。何気なく使っている日用品や消耗品、よく知るクラスメイトの意外な一面がみつかります。

- 必要機器／プロジェクター・スクリーン（またはモニタ）、テーブル・いす（動かしやすいと良い）、ペン  
■受講者に事前に準備していただきたい内容／特になし  
■受講される方にひとこと／身近なものの見方を少し変えるだけで、大きな世界が広がります。自分以外の人のアイデアを知ることで、その世界はもっともっと広がっていきます。そんな世界の広がりの入り口に立つような気持ちで参加してください！